

## 軽井沢町の未来をつくる中高生ワークショップ まとめ

### 1. ワークショップの目的

「第6次軽井沢町長期振興計画」の検討・策定に向けて、次代の担い手ともなる中・高校生のみなさんの考えやまちづくりに対する要望等について様々なご意見を伺う機会として、また、中・高校生のみなさんに軽井沢町の現在の状況や将来の姿について考えていただく機会としてワークショップを実施しました。

ワークショップにて検討いただいた内容については、「第6次軽井沢町長期振興計画」策定の際の参考資料とさせていただきます。

### 2. ワークショップの概要

#### 【実施日時等】

開催日時	開催テーマ	実施場所
11月13日(土) 13:00~16:00	<b>テーマ1</b> ◇現在の軽井沢町について～良いところ(魅力)と悪いところ(弱み)～ <b>テーマ2</b> ◇理想とする10年後の軽井沢町のすがた <b>テーマ3</b> ◇問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデア	軽井沢町 中央公民館 大講堂

#### 【参加メンバー】

学校名	参加人数
軽井沢中学校	5人
軽井沢高校	3人
軽井沢風越学園	4人
ユナイテッド・ワールド・カレッジ ISAK ジャパン	2人



## 「理想とする将来の軽井沢町のすがた」 と「その実現に向けたアイデア」を検討

軽井沢町の現在の状況をもとにして、「第6次軽井沢町長期振興計画」の計画満了時である10年後において、軽井沢町になって欲しい「理想とする10年後のすがた」を考えていただくとともに、その実現に向けた「理想とする町にするためのアイデア」について検討いただきました。

テーマ1 「現在の軽井沢町について」

テーマ2 「理想とする10年後の軽井沢町のすがた」

テーマ3 「問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデア」

を検討する

### チームごとの検討の様子

コロナ対策としてシールド越しではありますが、活発な議論が行われました。



### 個人シートへの記入

各個人での考えやアイデアを記入するシートへの書き込みもたくさん書いてくださいました。

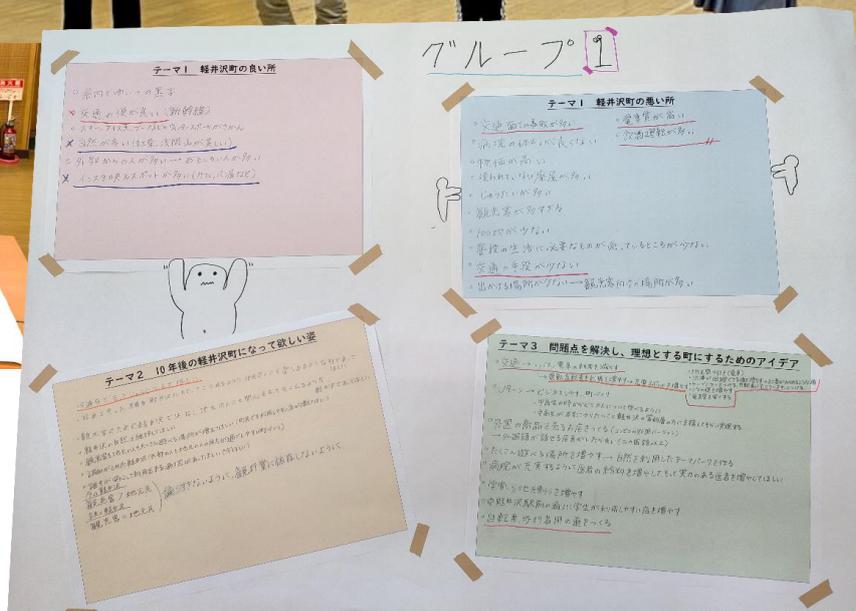
### 模造紙にとりまとめ

模造紙へのとりまとめでは、重要だと思う部分に線を引いたり、絵を描くチームも！チームごとの色がある模造紙となりました。



【発表内容】

- チーム1では、「学生にとっての軽井沢町」という視点を重要視した。「学生にとっての軽井沢町」を考えていく上での問題点として挙げられたのが、軽井沢町にあるたくさんの魅力的な場所に「たどり着く交通手段がない」こと！
- 軽井沢町の良い所は、「交通の便が良い」「自然が多い」「インスタ映えスポットが多い」など。しかし、これらは社会人向けの良い所。「東京から1時間」も観光客にとっての良い所ではなく、学生にとってはあまり関係がない。
- 軽井沢町の悪い所（交通面）は、「交通面での事故が多い」「学生が歩いているときの危険性も高い」。さらに、学生が使う交通手段のバスと電車に関しても、運賃が高く遠出は難しい。軽井沢町にある魅力を学生が楽しめないのは町にとっても損失である！
- 10年後の軽井沢町になって欲しい姿は、「交通面でもっと充実して欲しい」。交通の数を増やしたり、交通の種類を増やすことが意見として挙げられた。
- 問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデアとしての1つ目は、バス・電車以外の交通手段としての「自転車」の活性化、特に、起伏の激しい軽井沢町では「電動自転車」を活用すること。ルクセンブルクの例を参考に、町中に充電器を設置して電動自転車の充電ができるようにして、既存のレンタサイクルも電動自転車に変えていく。電車は駅と駅しか繋げないけど、自転車はそういった縛りががないのでモビリティが活性化する。
- 2つ目のアイデアは、「公共交通運賃の値下げ・地元割の適用」。移動の足が無かったから軽井沢町の魅力が見えないという状況を変えていくこと。
- 軽井沢町はとても良い町。魅力的な場所に行きやすくするような方法を整えていくことが町の活性化に繋がる。

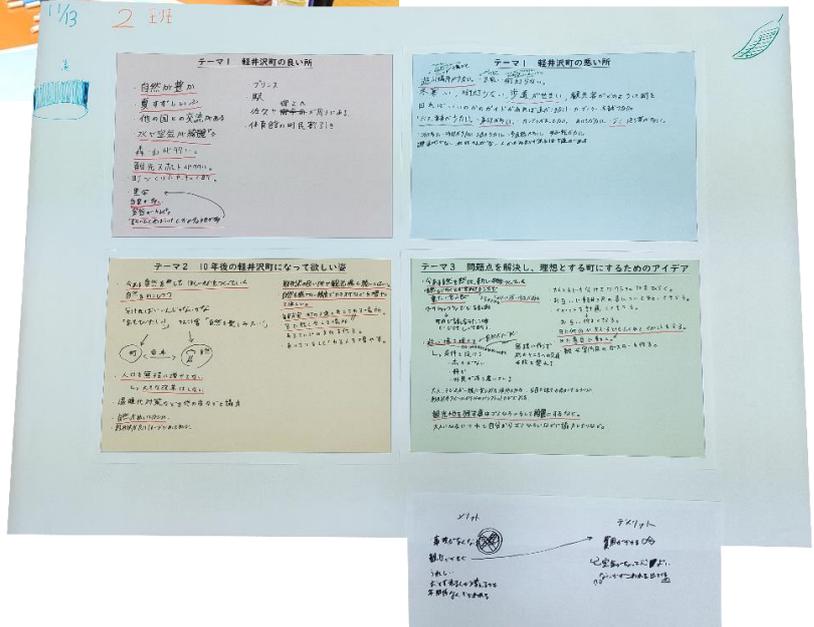




<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">個人シート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学生でも楽しめる町になってほしい→将来、上京した若者が軽井沢に戻ってきけるように</li> <li>●ふつうに行きやすいお店が増えてほしい！！</li> <li>●海外の食べ物や文化を気軽に知れるお店があったらいい！！</li> <li>●Uターンしやすい環境を作る、上京した若者が軽井沢に戻ってくる（地元の人でも楽しめる町）</li> <li>●町民に優しい価格の店や施設が今より少し増えた町（町民割引、中学生割引）</li> <li>●町民が気軽に冬季スポーツを楽しめる（ホッケーとかは値段が高い）</li> <li>●観光客のための軽井沢ではなく、地元の人にも関心をもってもらえるような軽井沢であってほしい</li> <li>●一体感のある軽井沢町（調和がとれた軽井沢町）</li> <li>●観光客のマナーが良くなる</li> </ul>
<p><b>問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデア</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●交通 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒◇地元割引（電車） <ul style="list-style-type: none"> <li>◇バス、電車の代わりに電動自転車の利用を増やす→充電スポットを増やす</li> <li>◇渋滞が回避できる道を増やす→紅葉がみられるような道</li> <li>◇カーブミラーをつける、自転車にもミラーをもっとつける</li> <li>◇バスの便を増やす      ◇電車賃を安くする</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●Uターン <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒◇ビジネスしやすい町づくり      ◇中高生の時からビジネスについて学べるように</li> <li>◇中高生が本当にやりたいこと軽井沢の富裕層の方に支援してもらい実現する</li> </ul> </li> <li>●外国の商品を売るお店をつくる（コンビニの外国バージョン） <ul style="list-style-type: none"> <li>→外国語が話せる店員がいたら良い（ニカ国語以上）</li> </ul> </li> <li>●たくさん遊べる場所を増やす→自然を利用したテーマパークを増やす</li> <li>●病院が充実するように医者給料を増やして、もっと実力のある医者を増やしてほしい</li> <li>●学割り、地元割りを増やす</li> <li>●中軽井沢駅前の通りに学生が利用しやすい店を増やす</li> <li>●自転車、歩行者用の道をつくる</li> </ul>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">個人シート</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●軽井沢の自然を維持できたらいい→地球温暖化をおくらせる！！</li> <li>●中軽井沢駅前の通りに学生が利用しやすい店を増やす <ul style="list-style-type: none"> <li>◇座ってゆっくり話ができるようなカフェ→値段も学生価格で利用しやすく</li> <li>◇インスタ映えするような店（食べもの系でも、雑貨系でもOK！！）</li> <li>◇雑貨店や文具店、本屋、美術館など</li> </ul> </li> <li>●町民や学生が気軽に軽井沢の店を使えるように町民割引や学生割引を行う</li> <li>●バスの便を増やす</li> <li>●電車賃を安くする→地元割引、長野県内の人軽井沢に来やすくなる</li> <li>●渋滞を回避できる道（裏道）があったらいい</li> <li>●歩行者・自転車専用道路→車と自転車・人の事故の減少</li> <li>●事故が多い→カーブミラーをたくさん付けるとか</li> <li>●電車、町営バス以外の交通手段（電気自転車の普及、EVなら環境保全にも）</li> <li>●移動が必要のない町づくり（人ではなく道具が動く）</li> <li>●安心して行ける病院がほしい→佐久まで行かないといけないから不便</li> <li>●腕の良い医者が町内で働こうと思えるように、給料UPなどをする</li> <li>●海外の食べ物や文化を気軽に知れるお店があったらうれしい！！</li> <li>●たくさん遊べる所がほしい→森や林をこわさずにテーマパークなどを作る！！</li> <li>●軽井沢の不便さをもっとたくさんの人にわかってもらいたい！！</li> <li>●ビジネスしやすい町づくり、中高生のうちにプロジェクト</li> </ul>

【発表内容】

- 軽井沢町の良い所は、「自然が豊か」「夏すずしい」「水や空気が綺麗」「森・山が多い」「観光スポットが多い」「自然が多い」「空気がキレイ」など。
- 軽井沢町の悪い所は、「歩道が狭い」「事故が多い」「ゴミや落ち葉が多い」など。
- 10年後の軽井沢町になって欲しい姿としては、「今ある自然を残して欲しいものをつくっていく」「人口を無理に増やさないこと」「大きな改革はしない」「自然が続いてほしい」「軽井沢の良い所や観光場も続いてほしい」「自然を壊さないでカラオケなど増やしてほしい」「環境客・町の人達と考えられる場所や皆で話し合える場所があると良い」などの意見があった。
- アイデアとして出た意見は、「今ある自然を残して、新しい物をつくっていくこと」「自然と娯楽をわけることで渋滞を防ぐ」「遊ぶ場を増やす」「観光地を残す」「ゴミひろいをして綺麗にする」。



【模造紙・個人シート内容】

<p><b>軽井沢町の良い所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自然が豊か</li> <li>●水や空気が綺麗</li> <li>●町づくりに積極的</li> <li>●空気がキレイ</li> <li>●プリンス</li> <li>●体育館の町民割引</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏すずしい</li> <li>●森・山が多い</li> <li>●黒字</li> <li>●白系の滝、雲場池とか名所が多い</li> <li>●駅</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●他の国との交流がある</li> <li>●観光スポットが多い</li> <li>●自然が多い</li> <li>●佐久や御代田が周りにある</li> </ul>					
個人シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>●森があって自然が豊か</li> <li>●自然が多く、空気がすんでいてきれい</li> <li>●道端などにゴミがあまり落ちていない</li> <li>●空がきれい、様々な天気を体感できる</li> <li>●観光地（名所）が多い（白系の滝・雲場池など）→黒字につながっている？</li> <li>●町民との協調性があると思う</li> <li>●治安がいい</li> <li>●プリンスがある ●駅がある</li> <li>●佐久に近い ●観光客でにぎわっている</li> </ul>										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏は涼しい、とてもすみやすい</li> <li>●空気においがする</li> <li>●水、空気がきれいなど人の影響が少ない</li> <li>●動物・鳥がいる</li> <li>●町づくりに積極的だと思う</li> <li>●体育館が安い</li> <li>●御代田に近い</li> <li>●他の国（ウイスラー）との交流がある</li> </ul>										
<p><b>軽井沢町の悪い所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの遊ぶ場所が少ない（作るしかない？けどあんまり無理につくっても…）</li> <li>●冬寒い（ストーブだけ、カイロあんまりつかわない…）</li> <li>●街灯少ない（20mに1本と決まっている？役場も大変必要じゃないと思う所にはない？）</li> <li>●歩道が狭い</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光客がどのように町を回ればいいのかガイドがあれば道がこまない</li> <li>●カーブミラーや交番が少ない</li> <li>●ガンプラが売ってない</li> <li>●坂が多い</li> <li>●歩道橋が多い</li> <li>●水族館がない</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●バス、電車が少ない</li> <li>●あいさつがない</li> <li>●時計が少ない</li> <li>●映画館がない</li> <li>●人のかたまりがある</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●事故が多い</li> <li>●ゴミや落ち葉が多い</li> <li>●工房が少ない</li> <li>●遊園地がない</li> <li>●ほそ道がある</li> </ul>		
個人シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バスや電車の便が少ない（1時間おきなど）、移動しにくい</li> <li>●事故が多い（特に夏）</li> <li>●歩道が狭く道路と近いため危ない</li> <li>●カーブミラーが少ない（岩井新聞店のところ）</li> <li>●観光でいらした方に運転のコツ（軽井沢を車で走る）などを言った方がいい</li> <li>●道を知らない県外ナンバーの車が多い</li> <li>●坂が多い</li> <li>●冬が寒い</li> <li>●街灯が少ない（通学路）</li> <li>●人のかたまりがある</li> <li>●学生・子供が遊べる場所が少ない</li> <li>●娯楽施設、子ども達だけで気軽に行ける場所があまりない（イオンモールみたいな）</li> <li>●大きいカインズみたいなものがない</li> <li>●時計が少ない</li> <li>●遊園地がない</li> <li>●海がない</li> </ul>										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道がこむ</li> <li>●自転車が歩道でとばしていることがある</li> <li>●アップダウンが多い</li> <li>●ゴミが多い</li> <li>●交番が少ない</li> <li>●ほそ道がある</li> <li>●歩道橋が多い</li> <li>●落ち葉が多い</li> <li>●挨拶が少ない</li> <li>●工房が少ない</li> <li>●動物園がない</li> <li>●水族館がない</li> <li>●映画館がない</li> </ul>										

## 10年後の軽井沢町になって欲しい姿

- 今ある自然を残しつつ、欲しいものをつくっていく
- 人口を無理に増やさない→大きな改革はしない
- 温暖化対策などを他の市などと協力
- 自然が続いてほしい
- 軽井沢が良いイメージであってほしい
- 軽井沢の良い所や観光場も続いてほしい
- 自然を壊さない程度でカラオケなど増やしてほしい
- 観光客・町の人達と考えられる場所＝皆で話し合える場所
- ある程度の文化を作る
- あいさつをしてくれる人を増やす
- 町と自然を分ければ良い！ 町「あそびたい！」 ← 観光客「自然を楽しみたい！」  
↓  
電車で繋ぐ

## 個人シート

- 事故の数が減っている
- 誰でも行きたい時にすぐ移動できるよう、バスなどの交通手段が多くなっている
- 赤字になってなく黒字のまま
- 夏はずしいまま
- 軽井沢だけが温暖化を対策しても止まるわけじゃない、近所の市も一緒に行った方がいい
- 軽井沢に関わるたくさんの人たちが助けあい、考えられる所がある
- ある程度の文化をつくる
- 自然が豊かだという事は続いて欲しいと思う（観光名所も維持してほしい）
- 町民からも観光客の多くの人達からも、軽井沢が良いイメージであって欲しい（環境・町民・建物）
- 少しずつ子供達が楽しめる場を増やして行って変わっていったら嬉しい
- 学生・子供が遊べる場所を今の自然を壊さない程度に作る（カラオケ、映画館など）
- 新しいものを作るときに土地を開拓するのではなく、古い建物をリフォームして作るなど
- 今まで通りに道にある自然を残しつつ、いっそのこと、自然と町で分ける  
（森：自然を多く、楽しめるような場所 町：今まで通りの町＋娯楽施設など）
- 家を増やしすぎない人口が増えると町も盛んになるが、今の状況で黒字なので、（無理に）人口を増やさない（増えすぎないようにする）方がいい
- 夜暗いのは（登下校など生活面では不便だが）小学生などが遅くまで外にいるのを防ぐという面で良いと思うから、公園でなく大きな道に「少し」光を増やした方がいい→明るすぎると他の地域と同じだし風紀も乱れると思うので、色々な人落ち着いて生活できるように「少し」の方がいいと思う

## 問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデア

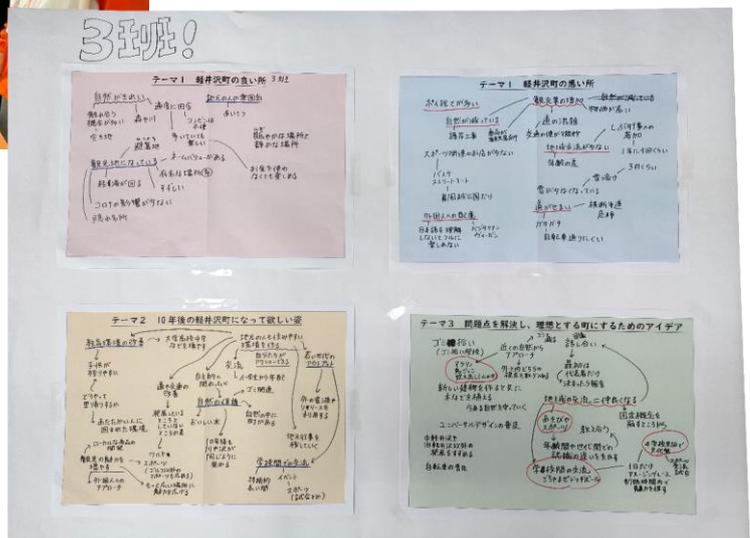
- 今ある自然を残して、新しい物をつくっていく
- 自然と娯楽とかをわけることで渋滞を防ぐ（お金がかかる）
- 渋滞減る→事故が減る
- ワークショップなどで話しあう→町内で話し合うことを提示して知ってもらう
- 遊ぶ場を増やす（風紀が心配…作ることなくなる（壊される）こともある）  
→条件を設ける（◇高さがない ◇静か ◇外見が落ち着いている）
- 大人、子ども一緒に楽しめる場所を作る 公園で誰でも参加できるイベント
- 軽井沢町のアピールポイントをパンフレットなどで紹介
- 観光地を残す ●ゴミひろいをして綺麗にするなど
- 大人になるにつれて自分からゴミひろいなどに協力したりなど
- 大人と子ども分けてワークショップをひらく
- お互いに軽井沢の事について知ってもらう
- イベントを計画してもらう→お互い仲よくなる
- 月に何回か大人・子どもふくめてイベントをする→出た意見で動く
- 観光案内用のポスターを作る

## 個人シート

- 大人・子供どちらも関わって楽しいと思える施設などをつくっていきたい（誰かがイベントを開催したりできる場所）
- 自然を残しつつ必要なものを作っていくために、どこにどんなものを作るかの相談を今回のワークショップのような形式で話し合う→どんなものを作るのか決まったら、町内外関わらず宣伝する→その後建設すると、皆ハッピー！
- 観光地を残し、自然を維持する（ゴミ拾いのボランティア・自らゴミを拾う事を意識することで少しずつでも町がきれいになっていき、自然も観光地もきれいを維持できる）
- 渋滞を減らすために、観光でいらっしやった方に道、お店がこみやすい時間を教えて、時間（利用する方）を分散する
- 軽井沢町から電車で行けるように、森・町分ける
- 観光客の人には、言葉や文字で軽井沢のアピールポイントを紹介して興味をもってもらう
- 学生・子供が遊べる場所を増やす  
→自然が多い場所には作らないで、『軽井沢＝自然がきれい』を保ちつつ、少ない程度に遊び場をつくる  
→高さが高くない、音が大きくなならない、外見が落ち着いている、ルールがある、大人も楽しめるなどの条件にそって建物を作ればイメージを壊さずに作れると思う（イメージが壊れると軽井沢を利用する方が減ってしまうため）  
→遊ぶ場所は増やさないで、交通手段を増やし「佐久市」などに行きやすいようにする
- お互い軽井沢にどんな人がいるのかを知ってもらう  
→大人、子どもを分けて会を何回か開く／別荘を軽井沢に持っている人と会を開く  
→遊んだり、一緒にごはんを食べたり、そこからどんどんお互いを知り合う  
→何かイベントを計画作ってみてもらう（まずは学校単位、地区単位で）そして、月に何回か大人、子ども含んだ会を開き、定例化させていく  
↑地区ごとにやって何個かイベントがあったらいいかも
- 観光案内のポスターなどをつくり、軽井沢町のやろうとしていることに協力してもらう
- 西、中、東の小学校のPTAで集まったりして学校を超えた学校についての共有、会議をしてもらう
- 今は「こうしてほしい」「ここを変えてほしい」と言って待っている側だけど、大人になるにつれて、自分達で変えていく事になるから、少しずつでもアイデアを出していく
- 言っているだけではなく、少しずつでも実行していく事が大切だと思った
- ゴミ拾いでも、先生・大人の人と話していく

【発表内容】

- 軽井沢町の良い所は、「自然がきれい」（森が多かったり、自然に触れ合う機会が多いこと）、「地元の人の雰囲気」（あいさつなど）、「観光地になっている」（コロナの影響が少なかったり、有名な場所が多いこと）。
- 軽井沢町の悪い所は、「ポイ捨てが多い」、「自然が減っている」（川の護岸工事など）、「観光業の増加」（物価が高い、道の混雑が増えている）、「地域交流が少ない」（年齢の差があったり、支部行事への参加が少ない）、「道がせまい」（自転車が多く通る軽井沢町なのにガタガタな道で自転車が走りにくい）、「外国人への配慮」。
- 10年後の軽井沢町になって欲しい姿は、「教育環境の改善」（大学高校中学などを増やして子供が残りやすいように）、「地元の人も住みやすい環境を作る」（4校合同の文化祭を作ったりする、学校間での交流・イベントを行う）、「自然の保護」（おいしい水を残す、10年後も川や沢が同じように見れるように、ゴミ関連など）、「観光の魅力を増やす」（外国人へのアプローチ、ローカルな商品を開発するなど）。
- 問題を解決し、理想とする町にするためのアイデアでは、「近くの自然からアプローチ」（マラソン・鬼ごっこを森の中でしたりする）、「地域の交流を増やしていくために／仲良くなっていくために」（話し合いを最初は代表者で行って決まったらチラシなどで報告する、年齢間や世代間での認識の違いを活かして交流する、学校間の交流としてユナイテッド・ワールド・カレッジ ISAK ジャパンのアメーzingレースを活用するなど）が意見で出た。
- 「自然を守っていくこと」と「地域での交流を増やすこと」がチームの意見として多かった。軽井沢町は、別荘や観光客のように地域の人だけでは成り立たない！この状況をうまく活かして、地域以外の人を巻き込んだイベントを、学生が主体となってアクションを起こしていきたい。



【模造紙・個人シート内容】

<p><b>軽井沢町の良い所</b></p> <p><u>自然がきれい</u> → 触れ合う機会が多い → 空き地          → 森や川          → 適度に田舎 → コンビニは不便          → 歩いていても楽しい／お金を使わなくても楽しめる</p> <p><u>地元の人の雰囲気</u> → あいさつ</p> <p><u>観光地になっている</u> → 避暑地／すずしい          → ネームバリューがある／有名な場所が多い          → 経済が回る／コロナの影響が少ない／隠れ名所</p> <p>賑やかな場所と静かな場所</p>	
個人シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然と触れ合う機会が多い</li> <li>● 自然が多い</li> <li>● どこにでも自然がある</li> <li>● 良い人が多い（気がする…）</li> <li>● 全国で名が知れてる（避暑地・観光）</li> <li>● 観光地になっている</li> <li>● 観光客たくさん来るから、町だけで経済を回せている</li> <li>● 町のあちらこちらに子どもの遊べる遊び場がある</li> <li>● 歩いていても飽きない疲れない</li> <li>● 町内における <u>output</u>（観光客）と <u>input</u>（地元の雰囲気）</li> <li>● 賑やかな場所と静かな場所</li> <li>● 森・川（自然）が沢山ある</li> <li>● 自然がきれい</li> <li>● 他の市や町に比べて涼しくて住みやすい</li> <li>● 地元の人がみんな明るくあいさつしてくれる</li> <li>● 有名な場所が多い</li> <li>● 隠れ名所？がたくさんある</li> <li>● お金を使わなくても楽しめる</li> <li>● 適度に田舎</li> </ul>
<p><b>軽井沢町の悪い所</b></p> <p><u>ポイ捨てが多い</u></p> <p><u>観光業の増加</u> → <u>自然が減っている</u>／護岸工事          → 商品が観光客向け          → 道の混雑／交通の便が微妙          → 物価が高い</p> <p><u>地域交流が少ない</u> → 年齢の差          → 支部行事への参加（1年に4回くらい）</p> <p>スポーツ関連のお店が少ない → バスケ ストリートコート／風越公園だけ          雪が少なくなっている → 雪解け（3月くらい）</p> <p><u>道がせまい</u> → 横断歩道危険          → ガタガタ 自転車通りにくい</p> <p><u>外国人への配慮</u> → 日本語を理解しないとフルに楽しめない          → ヴェジタリアン・ヴィーガン</p>	
個人シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏は道が混む</li> <li>● 歩道が狭い、道が狭い</li> <li>● 地域内での交流がしにくい</li> <li>● 観光客がたくさん来るから、森林伐採して、ホテルたくさん作ってる</li> <li>● 川に護岸工事がしてあって魚とか少なくなっている</li> <li>● コンビニが23時まで</li> <li>● スポーツ屋さんが無い</li> <li>● 商品が観光客向け？</li> <li>● 日本語を理解しないとフルに楽しめない</li> <li>● 住んでいる人が少ない地域では横断歩道がない所もあり危険</li> <li>● 交通便が微妙に悪い</li> <li>● せっかく良い町なのに地域交流が少ない（知らないだけかも）</li> <li>● 家が建って自然がなくなってきている</li> <li>● 冬寒いのに雪が降らない</li> <li>● ストリートコートが無い</li> <li>● 時々物が高い（値段）</li> <li>● 駅の近くに建物が集中している</li> <li>● ヴェジタリアンやヴィーガンへの配慮</li> </ul>

**10年後の軽井沢町になって欲しい姿**

**教育環境の改善**

- 大学高校中学などを増やす
- 子供が残りやすい → どうやって里帰りするか
  - ↑ あたたかい人に囲まれた環境

**地元の人も住みやすい環境を作る**

- 自分たちがアクションできる
- 自主的に関わっていく
  - **自然の保護** おいしい水／ゴミ関連
  - 自然の中に町がある
  - 10年後も川や沢が同じように見れる
- 地元行事を残していく
- **若い世代のアウトプット**
  - 外の資源やリソースを利用する
  - 学校間での交流（持続的・長い時間）
    - ↳ イベント／スポーツ（試合とか）
- 道や交通の改善
  - ↳ 発展しているところとしていないところの差 → ツルヤ

**観光の魅力を増やす**

- ローカルな商品の開発／外国人へのアプローチ
- スポーツ（ゴルフ以外のスポーツも広める）
- もっと広い場所に魅力を広げる

**個人シート**

- 山の上から軽井沢を見て、自然の中に町があるようにしたい
- 今ある川・沢を10年後も人々が見られるようにしたい（護岸のしてない沢がとてもきれい）
- 自然を今よりも減らさずに観光客が軽井沢の自然を楽しめて、地元の人が住みやすい軽井沢
- 今の自然をきれいに維持して、けど自然だけではない軽井沢の良さがある
- 自然の保護今ある資源を大切に（ゴミの分別を分かりやすくしたり、身近な自然をそのままの形で活用する）
- いつでもおいしい水が出る水道、水道水を守る、作っていける町
- 道がきれい、渋滞が少ない、交通事故などがなく安全
- 自転車に乗りやすいように道の質を向上させ、徒歩と自転車を多くの人が使うよう進める
- 観光要素と地元要素がどちらも楽しめる軽井沢に
- 外国人へのアプローチを行う（英語メニュー、ヴィーガやヴェジタリアン・アレルギーの表記）
- 軽井沢駅周辺以外も観光地として魅力を発掘
- 学生が、地域の人のみならず、観光客に対しても何かアクションを起こす町であれ！（学生主体でお祭りをつくるとか、他から来てくれた人でも楽しめることをするとか）
- ローカルな商品をもっと増やして宣伝する
- 幅広い年代間で、話し合い・スポーツ・交流が活発な町でありたい
- 地域の人が、山・森・川・城（遺跡）で遊んで、学んで、休んで、自分のところの大切なものを残していく
- 今やっている行事の「どんど焼き」「十日夜」のような地元で伝わる楽しい行事を残していきたい
- ゴルフだけでなくスポーツの魅力を発掘
- 地域内での行事を広めて、交流・発展に繋げる
- 観光客と地元の人どちらも過ごしやすい、住みやすい設備
- いつまでも、「おかえり」「おはよう」「いってらっしゃい」の言葉が返ってくる温かい町だったらうれしいな（里帰りしたい！って思える町）
- 高校や中学校の数が増え、地元の人が軽井沢に残りやすい環境がある

## 問題点を解決し、理想とする町にするためのアイデア

ゴミ拾い（ゴミ拾い登校）

近くの自然からアプローチ → 外と内どちらの視点も取り入れる → ゴミも減る  
→ マラソン・鬼ごっこ・炊き出し（山の中）

新しい建物を作ると共に木などを植える／今ある自然を守っていく

会議・話し合い → 最初は代表者だけ → 決まったら報告

↑  
**地域の交流** → 固定概念を崩すところから

**= 仲良くなる** → **あそびやスポーツ**

→ 年齢間や世代間での認識の違いを活かす → 教え合う

→ **学校間の交流** → **ごちゃまぜドッジボール**

→ 1日だけアメージングレース（制限時間内で魅力を探す）

→ **4学校共同で文化祭／スポーツ交流試合**

ユニバーサルデザインの普及

中軽井沢や旧軽井沢以外の発展をすすめる

自転車の普及

## 個人シート

- 話し合う前に、地域の方と軽井沢町で「遊んで」親睦を深める
  - ◇遊びの年代別の特色（例えば、若い人は体を使って！年配の方はお手玉、将棋で！）を上手く利用して、自分とは違う世代の事を深く知ってもらう！
  - ◇次は未来の軽井沢の為に様々な意見を出してもらう！（仲良くなれて、よりよい地域貢献もできて一石二鳥！）
- 交流を増やすために、最初は代表だけで集まって話し合い、決まったら報告とか
- 地域ごちゃまぜアメージングレース（月1回開催）  
（毎回違うお題（自転車だけを使う、とか）があるけどそれ以外はルールなし）
  - ◇場所・面白い人（興味深い人）・建物・食べ物
  - ◇与えられた制限時間内（5～7時間）？でどれだけ魅力を探せるか（大会っぽくする？）  
→地図にまとめる→英語版も作成
- 風越・軽中・軽高・ISAK で年に1回共同で文化祭（スポーツの交流試合）的なものをやる（4校混合チーム理想は地元の人も巻き込む）
  - ◇アメージングレース中に発掘したレストランやお店を招待
  - ◇口伝え、ポスター、SNS等で宣伝する
- 混合チームでドッジボール
- 観光と地元の共存地域内での交流
- 今ある自然を減らしすぎない、軽井沢の一番いい所は自然だと思うので
- 自然が多い軽井沢では自転車に乗る人も多いと思うので、道をきれいにすれば走っていて楽しめると思う
- 自然を守るために積極的にゴミひろいをする
- ホテルなどの建物の数を制限したり、建物のまわりに木を一本以上植えるなど
- まずは近くの自然に入ってみる
  - ◇外からの自然の良さと、実際に入ってみての中からの自然の良さにも気付けるはず
  - ◇森・川でマラソン、炊き出し、おにごっこ、釣り、探検、キャンプなどなど
  - ◇自然の楽しさ、良さ、大切さを知ればポイ捨てもなくなってくると思う
- 軽井沢全体を発展させる
  - ◇西の方は住宅が多く買い物するのに不便、店を軽井沢全体に広げる道をきれいにする
- お店、ユニバーサルデザインの物を増やす

## ミニクイズ 結果まとめ

ワークショップ内において、「ちょっと休憩 ミニクイズ」を実施しました。ワークショップにおける検討項目も多かった今回のワークショップですが、このクイズに関してもしっかりと取り組んでくださいました。



令和2年に実施したアンケート調査で、「軽井沢町は住みやすい」と回答した方は、全体で62.7%でした。では、29歳以下の方だけで見ると、何%の方が「軽井沢町は住みやすい」と回答したでしょう？

- ①約50% ②約55% ③約60% ④約65%

正解は ②

	選択肢①	選択肢②	選択肢③	選択肢④
回答者数	5人	5人	2人	2人
回答率	35.7%	35.7%	14.3%	14.3%

約36%の正答率！全体的に低めの数値を回答する方が多いです。



軽井沢町にもセミナーハウスがある「津田塾大学」の前身である「女子英学塾」を創設した津田梅子さんは、2024年に刷新される予定の新5千円札の顔です。では、津田梅子さんは何番でしょう？



正解は ③

	選択肢①	選択肢②	選択肢③
回答者数	1人	3人	10人
回答率	7.1%	21.4%	71.4%

約71%の正答率！紙幣刷新の認知度は100%と時事への関心も高いです。